

Risk Solution



TOKIO MARINE
NICHIDO

新型インフルエンザ啓発小冊子・ポスターのご案内

Overview

概要

新型インフルエンザの感染予防・拡大防止には、従業員及びその家族に対する啓発が何よりも重要です。小冊子やポスターを活用し、従業員の家族を含む会社全体で新型インフルエンザについて正しく理解しましょう。

- 新型インフルエンザ啓発小冊子
- 新型インフルエンザ啓発ポスター

所要時間・料金

料金：小冊子 210円～
ポスター 2,100円～
(数量によって変動します)
納期：在庫状況により変動します
詳しくはお気軽にお問い合わせ下さい。

● 新型インフルエンザ啓発小冊子

新型インフルエンザ予防には、従業員やその家族一人ひとりの正しい知識に基づいた冷静な行動が必要になります。企業の新型インフルエンザ対策の一環として、啓発のための小冊子を配布しましょう。

弊社では、コンサルティング実績を生かした小冊子のモデルを作成致しました。本小冊子では、「新型インフルエンザとはなにか?」といった基礎知識や、会社及び家庭で実践すべき事項を、一日の時間経過に合わせて平易にまとめています。イラストもふんだんに盛り込んでおり、従業員の方はもちろん、お子様を含むご家族にも読みやすい内容となっております。

ご要望により、内容のカスタマイズにも対応致しますので、お気軽にご相談下さい。

新型インフルエンザとは？

① 新型インフルエンザ

新型インフルエンザウイルスとは、動物(主に鳥や豚)のインフルエンザウイルスが、人から人へと容易に感染するように変化したものです。そして、新型インフルエンザとは、このウイルスに感染することで引き起こされる疾患を指します。季節性のインフルエンザは日本で毎年冬期に流行しますが、新型インフルエンザは、数十年一度の頻度で発生しており、発生する季節も冬とは限りません。また、人間には免疫がないため、重症化したり致死率が高くなる可能性も想定されています。このインフルエンザは、パンデミックとよびます。新型インフルエンザ・パンデミックとよびます。

新型インフルエンザ・パンデミックとよびます。

	スペインインフルエンザ	アジアインフルエンザ
1年	1918/1919	1957/1958
型	H1N1	H2N2
人口(日本)	約16億～20億人 (約9,500万人)	約22億人 (約9,200万人)
被害	4,000万人	200万人以上

隆、北半球を中心に世界的な流行となっているインフルエンザとして対応が行われていますが、重症化とされています。しかし、変異を繰り返すことや、異なること等、インフルエンザに見られる特性をふまえます。
発生・感染拡大の可能性が指摘されてきた鳥インフルエンザも、依然としてパンデミックが発生する可能性はあります。ウイルスは、強毒性の傾向を示す可能性があるため、対策についても、H5N1型インフルエンザウイルスに類似の発生に備えた準備が必要であると言えます。

コラム 手洗い・うがい・消毒液

手洗いの方法



8:00

会社 ▶ 出勤時の注意

パンデミック時には、新型インフルエンザの感染を防ぐため、不要不急の外出は避ける必要があります。しかし、業務を継続するためやむを得ず会社に出動しなければならない場合には、適切な方法で感染を予防しましょう。特に、公共交通機関を利用したり、不特定多数の人が集まる場所に立ち入りしたりする場合には、N95マスク、ゴーグル、手袋を着用します。これらは、口や鼻、目の粘膜からウイルスが入り込んだり、手指にウイルスが付着するのを防ぐ効果があります。



POINT
新型インフルエンザ対策のマスクには、N95マスクと呼ばれる米国NIOSHが定める基準を満たしたメッシュの細かい防塵マスクと、サージカルマスクと呼ばれる不織布製マスクの2種類があります。マスクの特性を理解し、状況に応じて使い分けましょう。

家庭 ▶ 学校が休校に



POINT
お子さんに対しては、「なぜ外に出てはいけないのか」を正しく教え、決して外に遊びに行かせないようにしましょう。

新型インフルエンザの感染が拡大し、日本国内で第三段階と呼ばれるフェーズに入ると、感染拡大防止の観点から、学校や保育園が休校・休園になる可能性があります。また、塾や習い事についても休ませて、できるだけウイルスに感染する危険性を回避しましょう。
学校が休校になると、お子さんの生活のリズムが乱れやすくなります。自主学習や家のお手伝いをさせ、規則正しい生活を送らせましょう。また、体調管理にも留意しましょう。

はじめよう！ 新型インフルエンザ 対策



● 新型インフルエンザ啓発ポスター



新型インフルエンザの予防には、手洗い・うがいは欠かせません。しかし、多くの場合、正しい手洗い・うがいの方法が実践されていないのが実情です。

そこで弊社では、社内にて掲示頂ける啓発ポスターを作成致しました。会社の出入り口やお手洗い等に本ポスターを掲示し、正しい手洗い・うがいの方法を実践させることにより、新型インフルエンザを予防しましょう。

ご要望により、内容のカスタマイズにも対応致しますので、お気軽にご相談下さい。

その他感染症対策コンサルティングサービス

● 感染症対策体制構築支援

感染症対策の体制の構築を図るために、感染症情報の収集、分析、伝達等の「感染症に関する情報管理体制の整備」、従業員、企業の拠点所在地域等で感染症が発生した場合の「衛生管理体制・対策本部の体制等の整備」等、総合的な体制構築を行うために支援を行います。

● 感染症対策マニュアル作成支援

感染症対策マニュアルは、危機管理基本マニュアル等との整合性をとりながら、策定目的を明確化して作成することが重要となります。危機管理全般のマニュアル作成のノウハウを生かし、感染症対策マニュアル作成を支援致します。

● 感染症対策の訓練・教育

感染症に関する各種講習・セミナーを実施致します。また、シミュレーション訓練を実施し、危機対応における意思決定プロセスの検証を行うとともに、リスク感性・危機管理意識の向上を図ります。

● 備蓄品マネジメントサービス

これまでの企業のリスクマネジメント体制の整備における経験とノウハウを活用し、新型インフルエンザをはじめとした各種緊急時対応に必要な備蓄品の整備計画策定、対象品の品質評価・調達・納品、メンテナンスを行うものです。

● 感染症に関連する情報提供

効果的な感染症対策を実施するためには、感染症に関連する知識・情報を正確に知る必要があります。そこで、感染症の発生原因、感染経路、予防法等の医学・疫学的な情報、感染地域や感染症関連機関の対応状況、感染症被害事例等の最新の各種関連情報を提供致します。



東京海上日動リスクコンサルティング株式会社

ERM 事業部

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-2-1 東京海上日動ビル新館

TEL 03-5288-6500 FAX 03-5288-6590

URL <http://www.tokiorisk.co.jp/>